ゲ シ ヒ テ

第 15 号　2022 年 4 月

目　次

【論文】

ヴォルフガング・ハーリヒの改革構想と一九五六年の東ドイツ …… 伊豆田俊輔 …… 3

ドイツ難民運動の論拠としての欧州アイデンティティ
—— ヘルベルト・チャヤとその後継世代を中心に —— …… 今野　元 …… 19

【特集】

ドイツ現代史研究から歴史総合へ：史料から考える歴史教育の模索
——ドイツ現代史学会第 43 回大会シンポジウム ——

趣旨説明 …… 北村　厚 …… 37

報告：複眼的視点にもとづく資料集 ——ドイツ近現代史の事例から —— …… 西山暁義 …… 41

報告：歴史的に考えるとはどういう営みか
——『アンネの日記』の授業実践から —— …… 小野寺拓也 …… 50

コメント：ドイツ現代史研究からこれからの日本の高校歴史教育を展望する
—— ヘイトスピーチ、歴史修正主義を乗り越える処方箋 —— …… 川島啓一 …… 61

【書評】

大津留厚著『さまよえるハプスブルク —— 捕虜たちが見た帝国の崩壊 ——』… 野村真理 …… 69

北村厚著『20 世紀のグローバル・ヒストリー —— 大人のための現代史入門 ——』
…… 西田　慎 …… 75

二〇二一年度例会一覧 …… 81

ドイツ現代史研究会規約 …… 82

編集後記 …… 86